

空飛ぶクルマ都市型ビジネス創造都市推進事業費

【令和5年度当初予算額】 **15,000万円**

事業概要

「大阪版ロードマップ」の各アクションプランを着実に推進し、空飛ぶクルマの万博での実現とその先のビジネス化に向けた取組みを加速する。

補助事業

事業者による
アクションプラン推進に
対する補助

(1) 空飛ぶクルマ都市型ビジネス創造都市推進事業補助金 (12,000万円)

(A) 離着陸場等拠点整備補助 : R5年度 : 5,000万円 / R6年度 : 20,000万円

RM 2-2/3-2

- 補助率 : 事業費の1/2以内
- 補助上限額 : R5年度～R6年度の2カ年トータルで上限5,000万円（うち、R5年度は1,000万円まで）

(B) 実証実験、調査・検討、社会受容性向上事業補助 : 7,000万円

RM 1-1/3-3/3-4/4-2

- 補助率 : 事業費の1/2以内
- 補助上限額 : 1,000万円

※大阪市及び兵庫県においても、連携した補助事業を検討中

(2) 空飛ぶクルマ社会実装事業環境調査 (2,000万円)

- 空飛ぶクルマのビジネス展開・拡大に不可欠な離着陸場の整備を検討する企業の参入意欲の向上を図り、離着陸場整備に向けた動きを促進・加速するため、整備場所や規模に応じて必要な施設・設備要件等を取りまとめたガイドブック（分かりやすいカタログ・パンフレットの仕上りを想定）を作成・配布する

RM 2-2/3-2

(3) 空飛ぶクルマ社会受容性向上事業 (1,000万円)

- 今年度作成する動画コンテンツを最大限活用し、空飛ぶクルマの認知度向上、有用性の理解促進、未来のモビリティ社会が到来することに対するワクワク感の醸成を図るイベントを複数回実施する

RM 4-2

委託調査事業

府による社会実装
促進に向けた調査・
検討等委託

(1)-(A) 離着陸場等拠点整備補助

補助事業

事業者による
アクションプラン推進に
対する補助

(1) 空飛ぶクルマ都市型ビジネス創造都市推進事業補助金

(A) 離着陸場等拠点整備補助 : R5年度 : 5,000万円 / R6年度 : 20,000万円

RM 2-2/3-2

- 補助率 : 事業費の1/2以内
- 補助上限額 : R5年度～R6年度の2ヵ年トータルで上限5,000万円 (うち、R5年度は1,000万円まで)

補助概要

- 事業者による離着陸場等の拠点整備に要する経費 (設計及び整備費用等) の一部を補助
- R5年度～R6年度の2ヵ年のプロジェクトに対して補助を実施 (万博での活用を想定)

補助対象事業	大阪府内において令和5年度・6年度の2ヵ年で空飛ぶクルマ専用の離着陸場等の拠点を整備・完了する事業
補助対象事業者	自ら離着陸場等の整備・運営を計画し、将来にわたり継続的に空飛ぶクルマの商用運航等の事業 (運航事業者等との協業・連携含む) を展開する事業者 ※将来の施設運営計画等の提出を求める
スケジュール	4月～6月に公募開始することを想定 (事業者ヒアリングなどを踏まえ決定) ※応募状況により、2次募集も検討

令和5年度 (2023年度)

令和6年度 (2024年度)



事業者による離着陸場等の拠点整備に向けた取り組み

例：各種調査・設計 等

例：設置・構築・建設作業 等

拠点整備



万博で活用

万博後の継続利用

< 補助上限額 >
1,000万円

< 補助上限額 >
4,000万円

2ヵ年
トータルで最大
5,000万円
を補助

(1)-(B) 実証実験、調査・検討、社会受容性向上事業補助

補助事業

事業者による
アクションプラン推進に
対する補助

(1) 空飛ぶクルマ都市型ビジネス創造都市推進事業補助金

(B) 実証実験、調査・検討、社会受容性向上事業補助 : **7,000万円**

RM 1-1/3-3/3-4/4-2

- 補助率 : 事業費の1/2以内
- 補助上限額 : 1,000万円

補助概要

- ・将来大阪において空飛ぶクルマを活用したビジネス展開をめざしている事業者による府内での各種取り組みを支援
- ・R4年度の採択事業（8事業：34社参画）のさらなるステップアップを図り、大阪でのエコシステム形成を加速
- ・大阪市域、兵庫県域で事業を行うものに対しては、大阪市、兵庫県からも補助を実施

	大阪府	大阪市	兵庫県*
補助対象事業	府域で実施する実証実験など	大阪市域で実施するもの	府域と県域の両方で実施するもの（府と県を結ぶ実証実験など）
補助上限	1,000万円	500万円	1,000万円（対象経費を府・県で1/2ずつ折半し補助）
補助率	対象経費の1/2以内	対象経費の1/4以内	府補助と合わせてトータルで対象経費の1/2以内
スケジュール	5月～7月：応募受付／7月～8月：審査・採択／9月～3月：事業実施 ※受付期間は大阪市、兵庫県と協議のうえ決定		

【補助額シミュレーション】

対象経費 (トータル)	補助対象		補助上限金額 (万円)				トータル 上限補助率
	大阪市	兵庫県	大阪府	大阪市	兵庫県	合計	
2,000万円	○	○	500	500	500	1,500	3/4
	○	×	1,000	500	-	1,500	3/4
	×	○	500	-	500	1,000	1/2
3,000万円	○	○	750	500	750	2,000	2/3
4,000万円	○	○	1,000	500	1,000	2,500	5/8

※兵庫県では県・府域で実施する「兵庫県・大阪府枠」に加え、
県内のみで実施する「兵庫県枠」を別途設定。
(兵庫県枠のうち神戸市域で実施する事業については、
神戸市より最大500万円(補助率1/4以内)の上乗せ補助を実施。)

委託調査事業

府による社会実装促進に向けた調査・検討等委託

(2) 空飛ぶクルマ社会実装事業環境調査

(2,000万円)

RM 2-2/3-2

- 空飛ぶクルマのビジネス展開・拡大に不可欠な離着陸場の整備を検討する企業の参入意欲の向上を図り、離着陸場整備に向けた動きを促進・加速するため、整備場所や規模に応じて必要な施設・設備要件等を取りまとめたガイドブック（分かりやすいカタログ・パンフレットの仕上りを想定）を作成・配布する

事業概要

・成果物（ガイドブック（分かりやすいカタログ・パンフレットの仕上りを想定））の作成イメージ（ターゲット）

- 空飛ぶクルマ専用離着陸ポート（以下、Vertiport）等の整備・運営を検討する事業者
※土地所有者、交通事業者、自治体職員、不動産事業者 など

（内容）

- 空飛ぶクルマ及びVertiport（関連設備等を含む）に関連する基本情報
- 国内外のVertiport関連の最新動向の調査・整理（JCABによる指針も含む）
- 大阪でのユースケース・エコシステム（R4年度委託事業）に応じたVertiport整備モデル（設置場所、規模、設置要件、設置フロー など）
- Vertiport関連の事業機会・ビジネスモデル（稼ぎ方等）

（留意点）

- パース図やイラスト等、視覚的要素を多く盛り込み、読み手に分かりやすい形を追求すること

・スケジュール

6月～7月	企画提案公募
7月～8月	プレゼン審査
8月	契約・事業開始

委託調査事業

府による社会実装促進に向けた調査・検討等委託

(3) 空飛ぶクルマ社会受容性向上事業

(1,000万円)

RM 2-2/3-2

- 今年度作成する動画コンテンツを最大限活用し、空飛ぶクルマの認知度向上、有用性の理解促進、未来のモビリティ社会が到来することに対するワクワク感の醸成を図るイベントを複数回実施する

事業概要

・イベントの実施イメージ

(ターゲット)

- 一般の府民（効果的なターゲット設定について、提案を求める）

(内容)

- 情報発信・価値創造事業（メディアを活用した情報発信、シンポジウムやセミナーなどの集客イベントetc.）
- オンラインも活用し、年度を通じて、5回程度の実施をめざす（少なくとも1回は対面（オフライン）必須）
- R4年度に大阪府が作成したVRコンテンツ、コンセプトムービーを活用する

(留意点)

- これまで大阪RTで検討・取組みを行ってきた内容と一貫性・整合性のある情報を発信する
- 国の「空の移動革命に向けた官民協議会」等で議論・検討されている内容等を加味する
- 社会受容性に係る有識者（学術機関、研究機関、関連する事業者等）の知見等も活用する

・スケジュール

4月～5月

企画提案公募

5月～6月

プレゼン審査

7月

契約・事業開始